イワサキ	マサノリ		
岩崎	正則		

所属	健康増進学講座地域健康開発歯学分野				
職名	准教授				
最終学歴	新潟大学	学位			

専	門	分	野							
7			2	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別		
				地域口腔保健学	2.0 単位	6.0 時間		学科		
				保健医療統計学	2.0 単位	10.5 時間		学科		
				スキルアップ実習1	0.5 単位		3.0 時間	学科		
				歯の治療学実習	3.5 単位		3.0 時間	学科		
教	育	実	績	ヘルスプロモーション臨地実習	0.5 単位		12.0 時間	学科		
				総合講義I	2.0 単位			学科		
				社会歯科学Ⅱ	2.0 単位			学科		
				地域口腔保健医療学演習 I	2.0 単位	時間	13.5 時間	院		
				地域口腔保健医療学演習Ⅱ	2.0 単位	時間	13.5 時間	院		
				地域口腔保健医療学特論	2.0 単位	時間	15.0 時間	院		
		における主 (過去5年間		院内感染対策部会 委員 図書館運営部会 委員						
研	究	分	野	予防歯科学・口腔衛生学						
研究詞	果題	課題名		<ul><li>・口腔と全身(主に腎臓)の疫学調査研究</li><li>・口腔と栄養の疫学調査研究</li><li>・地域歯科保健</li></ul>						
		キーワー (5つまで		歯周病、慢性腎臓病、心血管疾患、疫学、栄養						
		共同研究等 実績	の	新潟大学、京都大学、大阪大学、東京都健康長寿医療センター研究所、ミシガン大学、カリフォルニア大 学サンフランシスコ校、ニューキャッスル大学、フローニンゲン大学						
	•	•		Iwasaki M, Taylor GW, Awano S, Yosl mortality in haemodialysis patient: 2017.						
研 究 業		績	Iwasaki M, Taylor GW, Manz MC, Kaneko N, Imai S, Yoshihara A, Miyazaki H. Serum antibody to Porphyromonas gingivalis in chronic kidney disease. Journal of Dental Research 91(9), 828-833, 2012.							
(著書・発表論文等) ( 主 要 5 編 )			≨) )	Iwasaki M, Manz MC, Taylor GW, Yoshihara A, Miyazaki H. Relations of serum ascorbic acid and $\alpha$ -tocopherol to periodontal disease. Journal of Dental Research 91(2), 167-172, 2012.						
				Iwasaki M, Taylor GW, Nesse W, Vissink A, Yoshihara A, Miyazaki H. Periodontal disease and decreased kidney function in Japanese elderly. American Journal of Kidney Diseases 59(2), 202-209, 2012.						
			Iwasaki M, Yoshihara A, Moynihan P, Watanabe R, Taylor GW, Miyazaki H. Longitudinal relationship between dietary ω-3 fatty acids and periodontal disease. Nutrition 26(11-12), 1105-1109, 2010.							
	産 学 官 連 携 実 績 ( 主 要 3 件 )									
産 可 能	学 官 連 携 地域包括ケアシステム整備   能 ・ 希 望 分 野									
取得し	た美	<b></b>	午等							
( ≟	E 勇	更 5 件	)							
所 ( i	属 E 罗	学 更 5 件	会)	日本口腔衛生学会、国際歯科研究:	学会(IADR)、	日本疫学学会 、	日本老年歯科医学	4会、日本歯周病学会		